日放技発第 329 号
2021 年 10 月 1 日

施　設　長　様

公益社団法人
日本診療放射線技師会
会長　上　田　　克　彦
（公印省略）

「2021 年度診療放射線技師業務実態調査」の実施に伴う
調査協力の依頼について（お願い）

拝啓　時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会の諸事業に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、本会が実施する各種調査におきましては、貴殿はじめ貴施設職員各位に多大なるご協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、本会では、2011 年 3 月より表記実態調査を開始し、2015 年に第 2 回、そして 2017 年からは隔年の実施計画とし、これまでに計 4 回の調査を実施してまいりました。

2011 年の第 1 回調査では、調査結果を基に、厚生労働省、文部科学書と連携しながら、チーム医療推進のための診療放射線技師業務検討委員会を立ち上げ、関係審議会、推進協議会および、部会を経て取りまとめを行いました。その結果、2014 年第 186 回通常国会において、診療放射線技師法の一部改正に繋がっております。

この度、最新の業務実態を把握、分析することで、今後取り込むべき課題を明確にすることを目的に、下記により、表記調査を実施する運びとなりました。

つきましては、本調査の趣旨をご理解いただき、貴施設の診療放射線技師より

ご協力賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

1　調査名　　2021 年度診療放射線技師業務実態調査
2　調査期間　2021 年 10 月 1 日（金）正午から 12 月 31 日（金）正午まで
3　調査対象　診療放射線技師が勤務する全国の医療施設
4　回答方法　インターネット上での回答
　（回答ページ）http://www.jart.jp/activity/gyoumujittai2021.html

以上

①本件に関するお問合せ先
公益社団法人日本診療放射線技師会
理事（調査委員長）　廣木　昭則
e-mail　2021gyoumu@jart.or.jp

日放技発第 328 号
2021 年 10 月 1 日

会　員　各　位

公益社団法人
日本診療放射線技師会
会長　上　田　　克　彦
（公印省略）

「2021 年度診療放射線技師業務実態調査」の実施に伴う
調査協力の依頼について（お願い）

拝啓　時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会の諸事業に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、本会が実施する各種調査におきましては、多大なるご協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、本会では、2011 年 3 月より表記実態調査を開始し、2015 年に第 2 回、そして 2017 年からは隔年の実施計画とし、これまでに計 4 回の調査を実施してまいりました。

2011 年の第 1 回調査では、調査結果を基に、厚生労働省、文部科学書と連携しながら、チーム医療推進のための診療放射線技師業務検討委員会を立ち上げ、関係審議会、推進協議会および、部会を経て取りまとめを行いました。その結果、2014 年第 186 回通常国会において、診療放射線技師法の一部改正に繋がったことは、大きな成果となっております。これは、診療放射線技師の待遇改善や社会における貢献度をアピールした結果として、大いに評価されたところです。

この度、最新の業務実態を把握、分析することで、今後取り込むべき課題を明確にすることを目的に、別紙「2021 年度診療放射線技師業務実態調査の実施に

ついて」のとおり表記調査を実施する運びとなりました。

　つきましては、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

①本件に関するお問合せ先
公益社団法人日本診療放射線技師会
理事（調査委員長）　廣木　昭則
e-mail　2021gyoumu@jart.or.jp

２021年10月１日
公益社団法人日本診療放射線技師会

２０２１年度診療放射線技師業務実態調査について

１　調査名　　２０２１年度診療放射線技師業務実態調査

２　調査期間　２０２１年１０月１日（金）正午～１２月３１日（金）正午

３　調査対象　診療放射線技師が勤務する全国の医療施設

・　１施設につき１回答でお願いいたします。

・　診療放射線技師長、医療技術部長等から、(A1)，(A2)は、診療放射線技師長、医療技術部長等から、(B1)～（G）は部門担当責任者からご回答いただけると幸いです。ご回答いただけると幸いです。

４　調査方法・調査内容

この調査は、インターネットを使用しての回答をお願いする形で実施します。(回答ページ)　http://www.jart.jp/activity/gyoumujittai2021.html

▼アンケート設問

（１）　回答者基本情報の入力

（２）　回答していただくアンケート項目

(A1)　病院 施設概要　※必須入力項目

以下は選択項目

(A2)　健診・検診（車載含）施設概要

(B1) X線撮影・X線透視撮影

(B2) 血管造影検査

（C）　ＣＴ検査

（D）　ＭＲＩ検査

（E）　核医学（ＲＩ）検査

（F）　放射線治療

（G）　超音波検査

＊　A2 からＧまでの項目については、貴施設で施行している業務を選択してください。選択頂いた項目のみ回答ください。

5　回答に際しての注意事項

調査はＡ1～Ｇ全部で 300 問程度ですが、項目別に回答開始・終了できます。実績データ（2020 年度 1 年分、2020 年 11 月分）などをご回答いただく必要があります。回答中に「入力内容保存」機能はありませんので、回答される前に、別紙「設問内容ＰＤＦ版」を印刷して設問詳細内容をご確認のうえ、回答いただくとスムースに進めることができます。

必須項目（A1）病院施設概要を最初に回答していただき、その後選択項目の回答をお願いします。

選択項目（A2）～（G）のＱ２には、（A1）病院施設概要に記入した情報をご記入ください。この情報を基に施設の各項目データを紐付けしますので、お間違えのないようにお願いいたします。

（A1）～（G）の項目別で回答開始・終了できます。

全ての項目を続けて回答する必要はございません。アンケート期間中であれば、いつでも項目個別に入力できます。

なお、回答入力画面は、ブラウザを閉じたり、ＰＣ等の電源を落とさない限りはタイムアウトにはなりません。

6　生涯学習カウント付与について

本調査は１施設１回答となりますが、ご協力いただいた全会員に社会活動カウント１０カウントが付与されます。各項目に２０名までの協力者情報入力枠を設けています。もし２０名以上の場合は、問合せ先にご連絡ください。

7　調査情報の取り扱いについて

本調査により得られた情報は、本会による２０２１年度診療放射線技師業務実態調査のみに利用されるものであり、個人、施設を特定する内容での公表はいたしません。調査回答は統計処理を行い、結果を日本診療放射線技師会誌に掲載いたします。本調査結果を都道府県技師会内において有効に活用するため、個人が特定できない情報としたうえで当該都道府県技師会の責任において情報提供する場合があります。

以上

ⓘ本件に関する問い合わせ先
公益社団法人日本診療放射線技師会
理事（調査委員長）廣木　昭則
e-mail　2021gyoumu@jart.or.jp